

栗駒山麓ジオパーク プロジェクト



栗駒山麓ジオパークは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

宮城県栗原市では、「平成20（2008）年岩手・宮城内陸地震」によって、栗駒山麓を中心に大きな被害が生じました。この地震によって生じた崩落地という新たな地域資源や、栗原の美しい自然、歴史・文化を、私たちの手によって守り、教育や防災・減災、経済活動に活用することで、たくさんの恵みを与えてくれる「栗原」を次代へとつなぎ、よりよい未来を実現していくため、栗駒山麓ジオパークとしての活動を2012年に開始しました。

ジオパークによる持続可能な地域づくりに向けた取り組みに、企業の皆様の御支援をお願いいたします。

1. 栗原の大地を守る「保全」活動

地域の貴重な地質・地形遺産や、それに関連する自然、歴史・文化を正しく守るための事業の実施。

- 研究活動支援
- 散策路等のハード整備 など



2. 栗原の大地に習う「教育」活動

地域の貴重な自然・文化資源を守る気持ちを育み、それらを適正に利用できる人材を育成。

- ジオパーク学習プログラム開発
- デジタル教材作成 など



3. 栗原の大地を活用した「経済」活動

誰もが栗駒山麓ジオパークを気軽に楽しめる、地域の自然・文化資源を適正に利用した事業の実施。

- 環境に配慮したツアーの実施
- ジオパーク認証制度の活用 など



4. ジオパークに親しむ拠点施設整備

ユニバーサルデザインを意識した誰もが楽しむことのできる拠点施設のコンテンツ追加。

- ビジターセンターシアター映像
展示什器の整備 など

